



多重極限物質科学研究センター 研究発表会

兵庫県立大学 大学院物質理学研究科

極限条件下の研究から広がる物質科学

【第1部】研究発表会

会場 理学部 研究棟 739号室

日時 2018年1月5日(金) 13:00~17:15

物性研究を基軸とする教育・研究を行い、社会に貢献することが物質理学研究科の目的です。これを達成するために、本研究センターは“一桁上の多重極限条件”を掲げています。

一桁上の極限条件下実験手法を確立し、新奇物性現象の発現と解明を目指す卓越した研究・教育の場を実現し、高いレベルの理学の教育と研究を実践することを目標としています。

今回の研究発表会では、センター所属の博士前期課程2年生が修士論文の進捗状況を報告し、センター全教員による分野を超えた研究指導を行います。



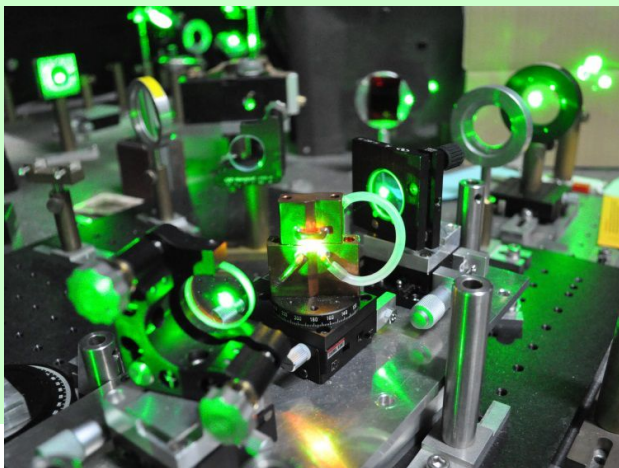
【第2部】フotonサイエンスを基盤とした新奇物質科学の創生

会場 姫路市民会館 姫路市民会館 第6会議室

日時 2018年1月6日(土) 9:30~17:40

第2部では、今後の物質科学の展開の道筋を考える観点から、研究科内外の講演者によるフotonサイエンスに関連する研究会を開催します。

今年度は特に「薄膜・界面」、「放射光」を念頭に置いた外部講演者を招待しています。



招待講演者：

清水克哉（阪大基礎工）

佐々木重雄（岐阜大工）

関山 明（阪大基礎工）

松田 巖（東大物性研）

長谷川達生（東大物工）



多重極限物質科学研究センター

Center for Novel Material Science under Multi-Extreme Conditions
<http://www.sdu-hyogo.ac.jp/material/Centers/MEC/index.html>

兵庫県立大学 大学院物質理学研究科

多重極限物質科学研究センター 研究発表会の部

日時 : 2018年1月5日(金)

会場 : 理学部研究棟7階739号室

《プログラム》

13:00 開会の辞 小林寿夫 (多重極限物質科学研究センター長)

【機能性物質 I 学分野】

13:10 大塚理人 蓄積電荷測定法による有機半導体の電荷注入障壁測定

13:25 田中一生 親水性/疎水性 Si ナノ粒子の作製と固体基板上での Si ナノ構造膜塗布形成

13:40 名古屋渉 シリコンナノコロイドから作製した導電性シリコンナノ構造膜

【光物性学分野】

13:55 木村彩人 光渦照射によるカイラル結晶の構造変化に関する研究

14:10 永島麻紀 放射光 X 線励起による半導体単結晶の過渡的な光学特性の研究

14:25 上田忠彌 パルスレーザー照射下のシリコン単結晶の時間分解硬 X 線光電子分光

14:40 奥島雄大 半導体ナノ構造膜から放射されるテラヘルツ帯電磁波の定量測定

【X 線光学分野】

14:55 鶴丸哲也 多波回折明視野 X 線トポグラフィ

15:10 宮川天将 位置-角度-波長の 3 次元空間における放射光ビームの特性評価に関する研究

【量子物性学分野】

15:25 大浦桃子 重い電子系化合物 α -YbAlB₄ の低温・磁場中電子状態に関する研究

15:40 南野良介 Eu(Fe_{1-x}Co_x)₂As₂ の純良単結晶育成とメスバウアー分光法による磁性と超伝導の研究

【電子物性学分野】

15:55 河合祥吾 CeAgSb₂ における強磁性相転移の臨界現象に対する横磁場効果

16:10 黒田将司 直流磁化測定による空間反転対称性のない超伝導体の非従来型超伝導の検証

16:25 酒井翔太 強磁性超伝導体 UGe₂ の強磁性相における輸送現象測定

【極限状態物性学分野】

16:40 藤本真人 高圧下における ZrO₂ 単斜晶相の圧縮異常の研究

16:55 和田正弘 X 線ラマン散乱による固体酸素の金属化に伴う電子状態変化の研究

17:10 閉会の辞 赤浜 裕一 物質理学研究科長

17:15 写真撮影



多重極限物質科学研究センター

Center for Novel Material Science under Multi-Extreme Conditions
<http://www.sci.u-hyogo.ac.jp/material/Centers/MEXC/index.html>

兵庫県立大学 大学院物質理学研究科

多重極限物質科学研究センター

《フォトンサイエンスを基盤とした新奇物質科学の創生》

日時 : 2018年1月6日(土)

会場 : 姫路市民会館第6会議室

《プログラム》

9:30 - 9:50 開会の辞 小林寿夫 (多重極限物質科学研究センター長)

9:50 - 10:20 阿部正明 異相界面における配位クラスターの集積・階層化と機能

10:20 - 10:50 田島裕之 蓄積電荷測定法による有機/金属電極界面の電荷注入障壁

10:50 - 11:50 長谷川達生 (東大物工) プリンテッドエレクトロニクスに向けた界面機能の創成と物質科学

11:50 - 13:10 昼休み

13:10 - 13:40 川崎郁斗 遍歴強磁性体 $\text{Sr}_{1-x}\text{La}_x\text{RuO}_3$ の電子状態と磁性

13:40 - 14:25 関山 明 (阪大基礎工) 角度分解内殻光電子線二色性による強相関局在 4f 電子状態対称性の解明

14:25 - 14:55 田中義人 高輝度放射光 X 線を用いた半導体光物性研究 - 高速光歪効果と X 線励起分光特性 -

14:55 - 15:10 休憩

15:10 - 15:55 松田 巖 (東大物性研) 軟 X 線で視た単原子層の新世界: 超高速ダイナミクスの追跡と新規 2 次元ディラック物性の発見

15:55 - 16:25 小林寿夫 放射光偏光特性を生かした核共鳴散乱・メスバウアー分光法による物質科学

16:25 - 16:55 佐々木重雄 (岐阜大工) 高圧ブリュアン散乱分光法と「燃える氷」メタンハイドレート

16:55 - 17:25 清水克哉 (阪大基礎工) 多重極限をつかった超伝導の研究

17:25 - 17:40 閉会の辞 赤浜裕一 (物質理学研究科長)

18:00 - 20:00 懇親会 灘菊酒造 (姫路市手柄 1-121) にて